

【分野】 環境

【キーワード】 廃棄物埋立、準好気性埋立、福岡方式  
コベネフィット技術、途上国

## 【研究シーズの概要】

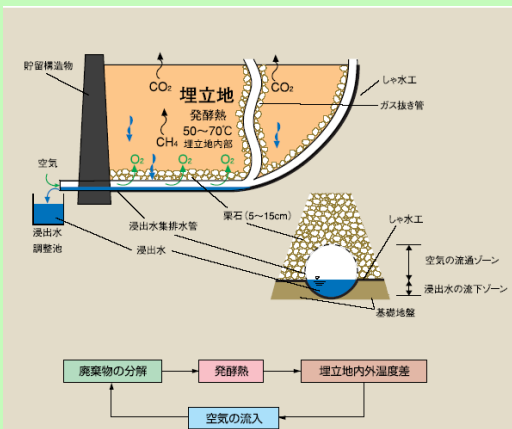
環境問題は人類共通のテーマであり、特に廃棄物問題は21世紀の避けては通れない分野です。福岡大学が福岡市と連携して1970年代に開発した「福岡方式」と呼ばれる準好気性埋立システムは、全国はもちろん、すでに世界各国で導入されつつあり、高い評価が得られています。

準好気性埋立構造の概念図

福岡方式による

マレーシアの改善事例

イランでの技術導入



## 【特徴、効果、独創的な点】

- 簡易でローコスト
- 廃棄物埋立地の早期安定化
- メタンガスの発生を抑制、汚れの浄化が計れる
- 福岡で生まれ福岡から世界に発信した独創的な埋立工法
- 21世紀のコベネフィット技術として注目されている

## 【利用、用途】

- 廃棄物埋立地の基本構造
- 途上国の廃棄物埋立地の改善技術
- CDM技術の1つとして注目
- 埋立跡地の有効利用への技術



## 【知的財産等情報】

1975年当時、直面した問題解決が第一主義でかつ、本構造を全国に普及させるために、特許の申請はしなかった。